



厚生労働省

熊本労働局

Press Release

熊本労働局発表
(局長 木下 正人)
令和3年5月12日

【照会先】

熊本労働局労働基準部健康安全課
課長 中濱 義輝
安全衛生主任 星川幸之助
(電話) 096 - 355 - 3186

報道関係者 各位

令和2年 熊本県の労働災害発生状況(確定値)
～死傷者数 2,079人 増加傾向～

熊本労働局(局長 木下 正人)は、県下における令和2年に発生した労働災害の発生状況(労働者死傷病報告(休業4日以上)による統計値)をとりまとめましたので公表します。

【概況】

- 1 死亡者数は10人で、令和元年の15人から5人の減少。
- 2 休業4日以上死傷者数は、令和元年の1,972人に比べて107人(5.4%)増加し2,079人となり、平成13年以降最も多い状況。
- 3 被災者の年齢別では、60歳代以上が死傷災害全体の31%を占め、50歳代以上では、死傷災害の54%を占めており、高年齢労働者の割合が高い。
- 4 新型コロナウイルス感染症による死傷者数は83人。

【詳細】

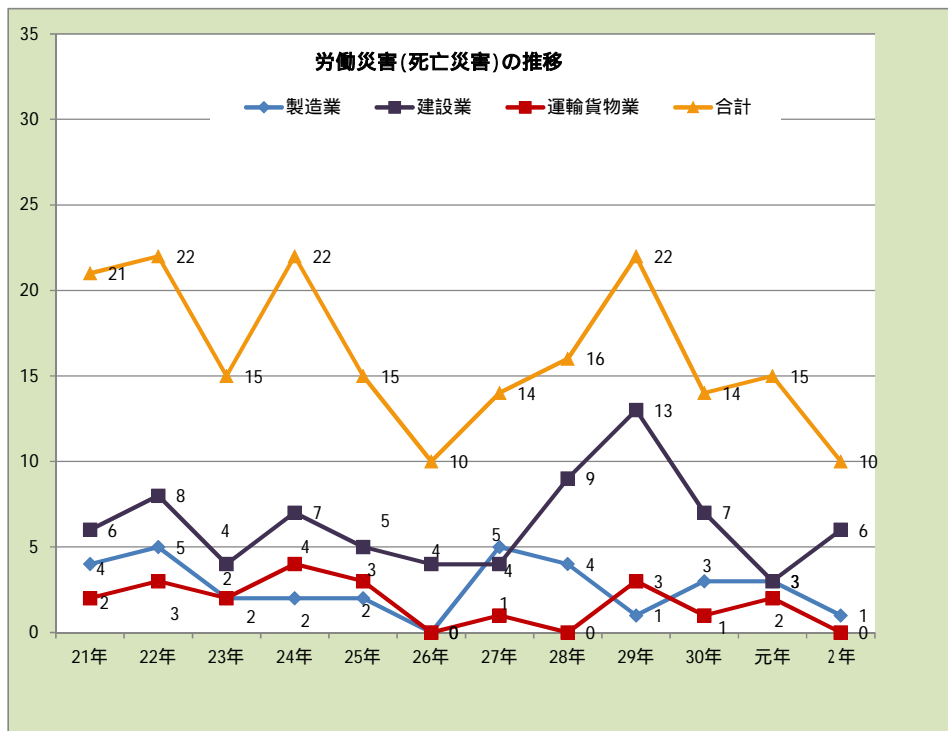
- ア 保健衛生業において労働災害が急増している。特に、社会福祉施設の増加率が高く、令和元年と比較すると81件増加(49.1%増)となっている。
- イ 死亡労働災害は、建設業の割合が高く、令和元年と比較すると倍増の6件となっている。また、死亡労働災害の半数ははさまれ・巻き込まれによるものとなっている。
- ウ 転倒災害の発生割合が最も高く、全体の4分の1以上を占める。

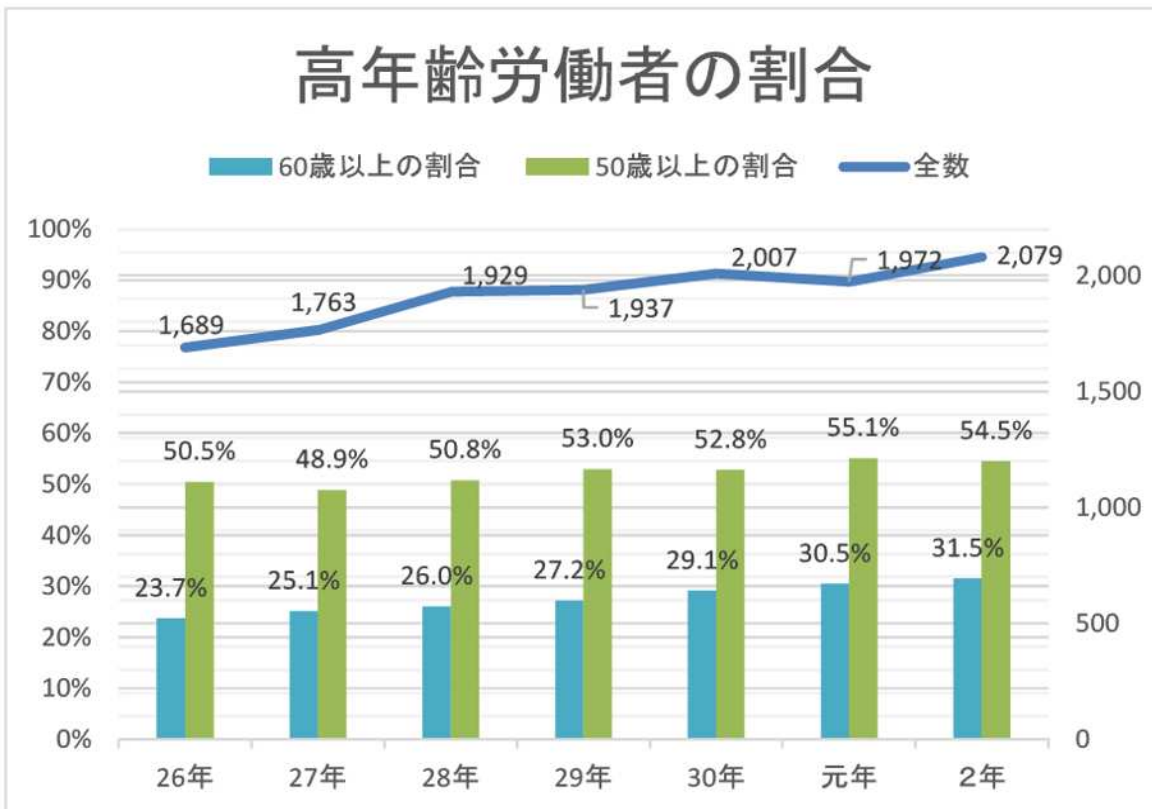
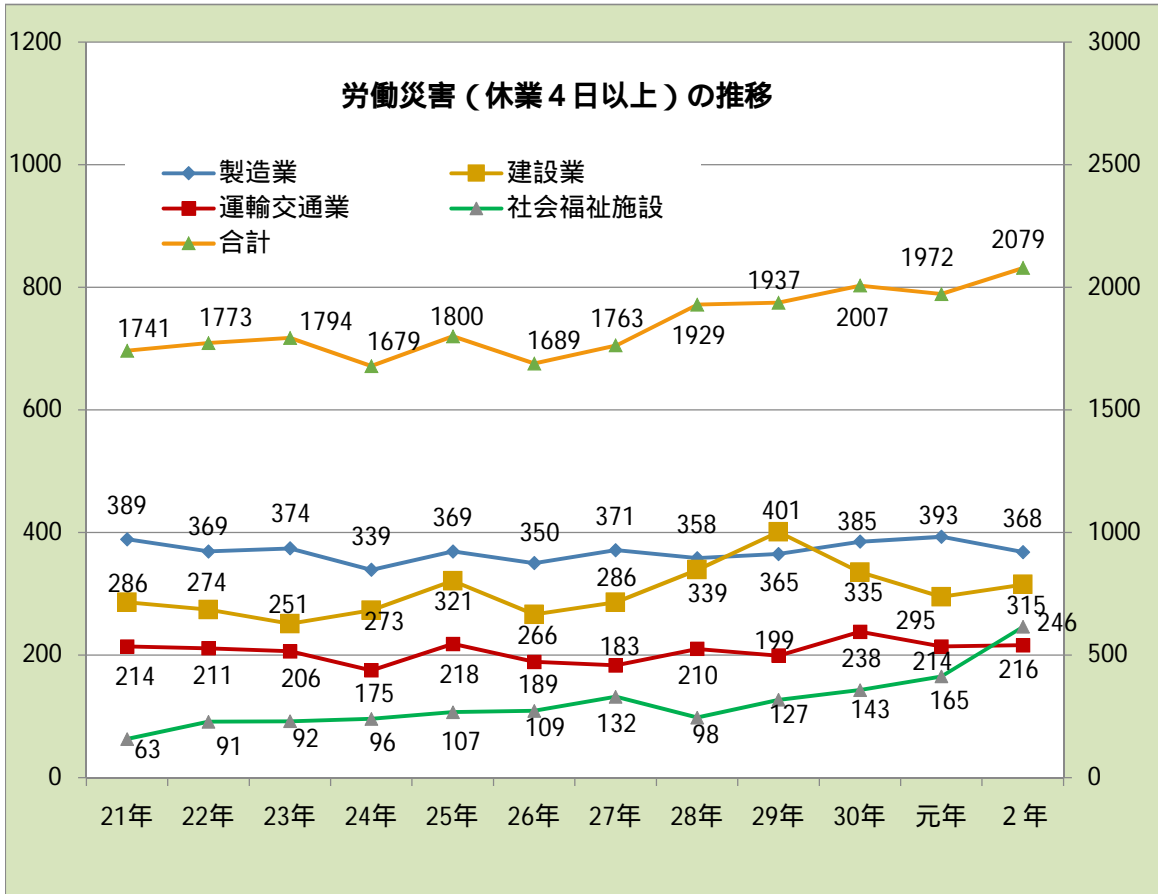
資料を5枚添付します。

令和2年死亡災害発生状況(確定)

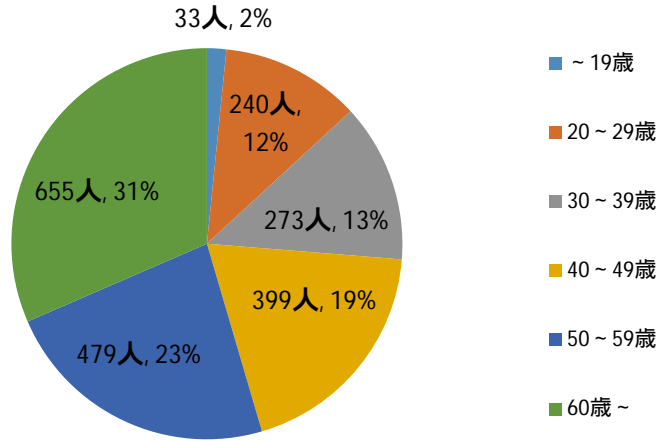
発生月	年齢	性別	業種	事故の型	起因物	発生状況	
1	2月	50代	男	農業	はさまれ, 巻き込まれ フォークリフト	小型移動式クレーン(積載型トラッククレーン)の荷台上で、フォークリフトのバレットと荷台に大腿部を挟まれている状態で発見されたもの。	
2	4月	30代	男	土木工事業	飛来・落下	荷	トレーラーで運搬してきた移動式クローラークレーンのジブを荷台から荷降ろしする際、荷台からジブが落下し、ジブと地面に挟まれ労働者3人が被災し、内1人死亡した。
3	4月	60代	男	木造建築業	墜落・転落	作業床	倉庫の一部建て替え工事において、高さ約3.5メートルの屋根から墜落したものを。
4	5月	50代	男	畜産・水産業	はさまれ, 巻き込まれ	コンベア	糞尿を排出するスクリーコンベアに被災者の両足が挟まっている状態で発見されたもの。
5	10月	60代	男	木造建築業	崩壊・倒壊	建築物	楼門改修工事にて、楼門の土台を取り換え作業中に楼門が倒壊し、倒壊した楼門に労働者2名が下敷きになり、1名が死亡、1名が負傷した。
6	10月	50代	男	建築工事業	はさまれ, 巻き込まれ	トラック	トラックを下り坂に駐車して降りた後、前に動き始めたため、止めようとして右後輪にひかれたもの。
7	10月	30代	男	土木工事業	交通事故	トラック	3tトラックにて建設資材(アスファルト合材2.9t)を運搬していた際、トラックが歩道に乗り上げ、道路標識に衝突した。
8	11月	50代	男	清掃・と畜業	はさまれ, 巻き込まれ	その他の一般動力機械	古紙リサイクル場において、段ボール等の古紙を圧縮梱包機械で圧縮作業中に被災したものを。
9	12月	40代	男	紙加工品製造業	はさまれ, 巻き込まれ	ロール機	損紙仕込作業に従事していた被災者が、損紙巻取間の床で意識なしの状態で見つかるのが発見され、当日に死亡確認されたもの。
10	12月	50代	男	建築工事業	墜落・転落	建築物	鉄骨製倉庫新築工事において、地上から高さ4.8メートルの倉庫屋根の端から墜落したものを。

は建設業

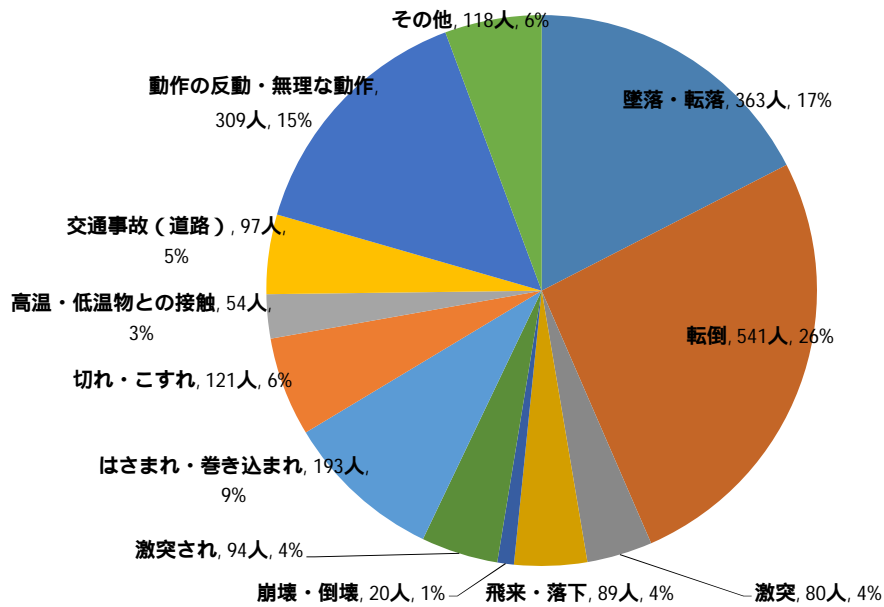




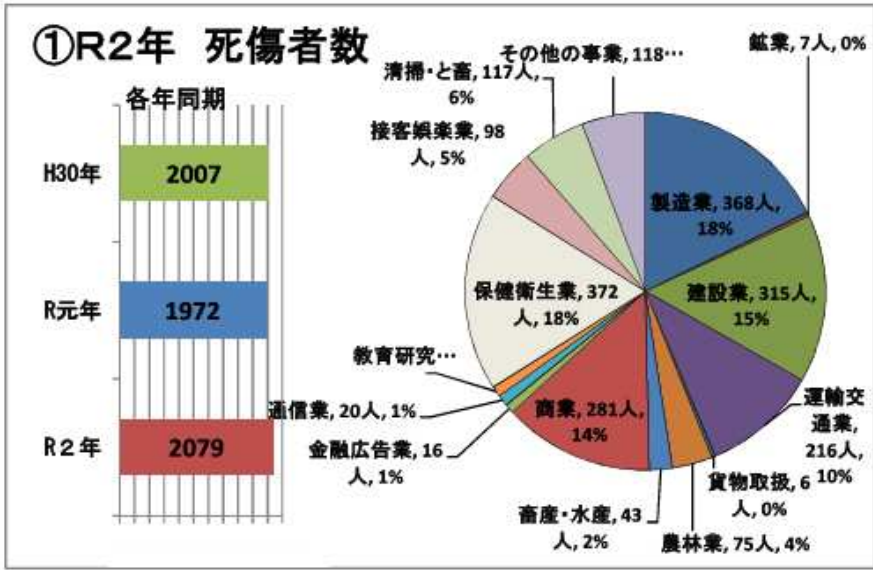
令和2年 労働者年齢別発生状況(休業4日以上)



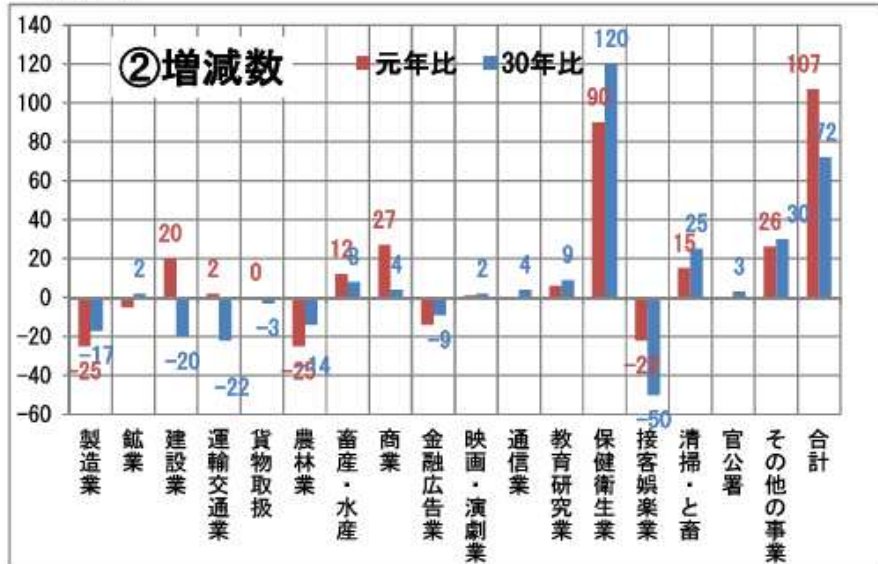
令和2年 事故の型別労働災害発生状況(全産業)



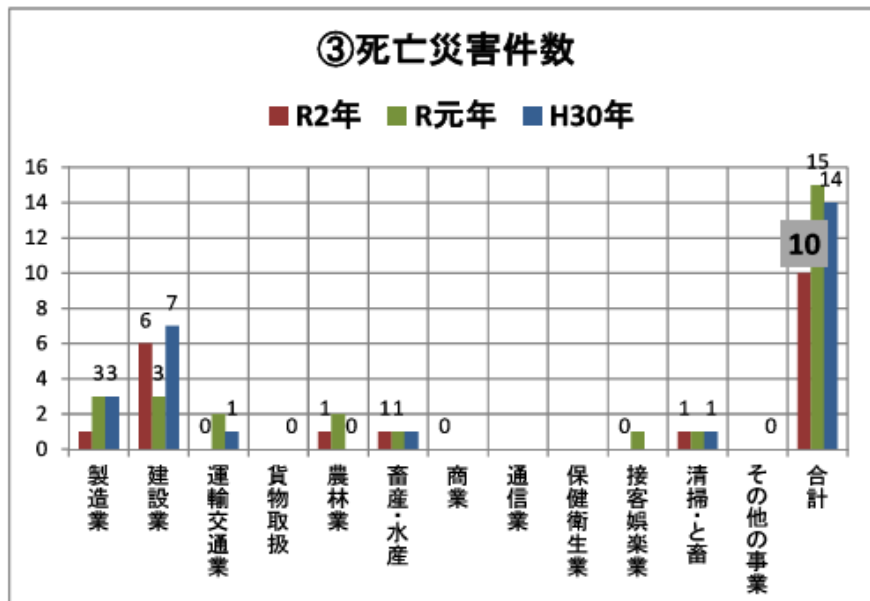
(確定値)



局全体



③死亡災害件数



令和2年死傷災害発生状況

(確定値)

熊本労働局

令和3年4月30日

業種 号	令和2年						対元年同期比		対30年同期比		令和元年					平成30年			
	死傷者数	年千人率	(全国) (H29)	構成比(%)		死亡者数	増減数	増減比	増減数	増減比	死傷者数	年千人率	構成比(%)		死亡者数	死傷者数	年千人率	死亡者数	
				総計比	小計比								総計比	小計比					
1	食料品	133	7.0	5.8	6.4%	36.1%		5	3.9%	-7	-5.0%	128	6.7	6.5%	32.6%	1	140	7.8	1
	木材・木製品	21	10.6	9.9	1.0%	5.7%		-17	-44.7%	-3	-12.5%	38	19.2	1.9%	9.7%	2	24	11.3	
	化学工業	14	1.2	1.6	0.7%	3.8%		-6	-30.0%	-8	-36.4%	20	1.7	1.0%	5.1%		22	2.4	
	窯業土石	31	8.9	4.0	1.5%	8.4%		-9	-22.5%	2	6.9%	40	11.5	2.0%	10.2%		29	8.9	
	金属製品	29	4.2	5.3	1.4%	7.9%		-10	-25.6%	-22	-43.1%	39	5.7	2.0%	9.9%		51	7.5	
	一般機械器具	7	0.7	1.3	0.3%	1.9%		-3	-30.0%	-5	-41.7%	10	1.0	0.5%	2.5%		12	1.4	
	電気機械器具	16	1.2	0.7	0.8%	4.3%		-5	-23.8%	7	77.8%	21	1.6	1.1%	5.3%		9	0.5	
	輸送機械	46	4.5	1.4	2.2%	12.5%		22	91.7%	15	48.4%	24	2.3	1.2%	6.1%		31	3.0	1
	上記以外	71	2.8		3.4%	19.3%	1	-2	-2.7%	4	6.0%	73	2.8	3.7%	18.6%		67	2.5	1
製造業	368	3.6	2.7	17.7%	100.0%	1	-25	-6.4%	-17	-4.4%	393	3.8	19.9%	100.0%	3	385	3.8	3	
2	鉱業	7	24.8	7.0	0.3%			-5	-41.7%	2	40.0%	12	42.6	0.6%		1	5	10.1	
3	土木工事	90	-		4.3%	28.6%	2	1	1.1%	10	12.5%	89	-	4.5%	30.2%	2	80	-	3
	建築工事	158	-		7.6%	50.2%	4	9	6.0%	-31	-16.4%	149	-	7.6%	50.5%	1	189	-	3
	その他の建設	67	-		3.2%	21.3%		10	17.5%	1	1.5%	57	-	2.9%	19.3%		66	-	1
建設業	315	8.3	4.5	15.2%	100.0%	6	20	6.8%	-20	-6.0%	295	7.8	15.0%	100.0%	3	335	8.2	7	
4	道路旅客	14	2.0		0.7%	6.5%		-5	-26.3%	-7	-33.3%	19	2.7	1.0%	8.9%		21	2.7	
	道路貨物運送	197	11.8		9.5%	91.2%		7	3.7%	-17	-7.9%	190	11.4	9.6%	88.8%	2	214	11.8	1
	上記以外	5	2.0		0.2%	2.3%				2	66.7%	5	2.0	0.3%	2.3%		3	1.3	
運輸交通業	216	8.3	6.5	10.4%	100.0%		2	0.9%	-22	-9.2%	214	8.2	10.9%	100.0%	2	238	8.4	1	
5	陸上貨物	3	-		0.1%	50.0%		-3	-50.0%	-2	-40.0%	6	-	0.3%	100.0%		5	-	
	港湾運送	3	-		0.1%	50.0%		3	-	-1	-25.0%		-				4	-	
	貨物取扱	6	7.9		0.3%	100.0%				-3	-33.3%	6	7.9	0.3%	100.0%		9	16.7	
6	農業	42	13.6	4.9	2.0%	56.0%	1	-12	-22.2%	-5	-10.6%	54	17.4	2.7%	54.0%		47	19.6	
林業	33	26.9	32.9	1.6%	44.0%		-13	-28.3%	-9	-21.4%	46	37.5	2.3%	46.0%	2	42	31.2		
農林業	75	-		3.6%	100.0%	1	-25	-25.0%	-14	-15.7%	100	23.1	5.1%	100.0%	2	89	23.8		
7	畜産	32	22.9		1.5%	74.4%	1	7	28.0%	1	3.2%	25	17.9	1.3%	80.6%		31	20.9	1
	水産	11	15.3	8.1	0.5%	25.6%		5	83.3%	7	175.0%	6	8.4	0.3%	19.4%	1	4	4.6	
	畜産・水産	43	20.3		2.1%	100.0%	1	12	38.7%	8	22.9%	31	14.7	1.6%	100.0%	1	35	14.9	1
1号~7号計	1030	5.9		49.5%		9	-21	-2.0%	-66	-6.0%	1051	6.0	53.3%		12	1096	6.1	12	
8	卸売	33	1.0		1.6%	11.7%		6	22.2%	-4	-10.8%	27	0.8	1.4%	10.6%		37	1.0	
	小売	220	2.3		10.6%	78.3%		21	10.6%	13	6.3%	199	2.1	10.1%	78.3%		207	2.1	
	上記以外	28	1.7		1.3%	10.0%				-5	-15.2%	28	1.7	1.4%	11.0%		33	2.3	
商業	281	1.9	1.9	13.5%	100.0%		27	10.6%	4	1.4%	254	1.8	12.9%	100.0%		277	1.9		
9	金融	15	1.0	0.8	0.7%	93.8%		-13	-46.4%	-5	-25.0%	28	1.8	1.4%	93.3%		20	1.4	
	広告・斡旋	1	0.3		0.0%	6.3%		-1	-50.0%	-4	-80.0%	2	0.6	0.1%	6.7%		5	1.7	
	金融広告業	16	0.9		0.8%	100.0%		-14	-46.7%	-9	-36.0%	30	1.6	1.5%	100.0%		25	1.4	
10	映画・演劇業	2	5.5		0.1%			1	100.0%	2	-	1	2.7	0.1%					
11	通信業	20	2.5	3.7	1.0%					4	25.0%	20	2.5	1.0%			16	1.9	
12	教育研究業	20	0.5	0.4	1.0%			6	42.9%	9	81.8%	14	0.3	0.7%			11	0.3	
13	医療保健	116	1.7		5.6%	31.2%		8	7.4%	11	10.5%	108	1.6	5.5%	38.3%		105	1.7	
	社会福祉施設	246	4.3		11.8%	66.1%		81	49.1%	103	72.0%	165	2.9	8.4%	58.5%		143	3.5	
	その他の保健衛生	10	5.5		0.5%	2.7%		1	11.1%	6	150.0%	9	5.0	0.5%	3.2%		4	2.4	
保健衛生業	372	2.9	1.6	17.9%	100.0%		90	31.9%	120	47.6%	282	2.2	14.3%	100.0%		252	2.4		
14	旅館	14	1.4		0.7%	14.3%		-21	-60.0%	-15	-51.7%	35	3.4	1.8%	29.2%	1	29	2.8	
	飲食店	60	1.7		2.9%	61.2%		-1	-1.6%	-9	-13.0%	61	1.7	3.1%	50.8%		69	1.9	
	その他の接客	24	2.4		1.2%	24.5%				-26	-52.0%	24	2.4	1.2%	20.0%		50	4.5	
接客娯楽業	98	1.8	2.2	4.7%	100.0%		-22	-18.3%	-50	-33.8%	120	2.2	6.1%	100.0%	1	148	2.6		
15	清掃・と畜	117	9.2		5.6%		1	15	14.7%	25	27.2%	102	8.0	5.2%		1	92	7.7	1
16	官公署	5	0.1		0.2%			-1	-17%	3	150.0%	6	0.2	0.3%		1	2	0.1	1
17	派遣	5	-		0.2%	4.2%		4	400.0%	4	400.0%	1	-	0.1%	1.1%		1	-	
	その他の事業	113	-		5.4%	95.8%		22	24.2%	26	29.9%	91	-	4.6%	98.9%		87	-	
	その他の事業	118	2.6		5.7%	100.0%		26	28.3%	30	34.1%	92	2.0	4.7%	100.0%		88	1.9	
第三次産業計	1049	2.1		50.5%		1	128	13.9%	138	15.1%	921	1.9	46.7%		3	911	1.9	2	
総計	2,079	3.1	2.2	100.0%		10	107	5.4%	72	3.6%	1,972	3.0	100.0%		15	2,007	3.1	14	

統計表の見方

※労働者死傷病報告(休業4日以上)による。

※第三次産業は、上記表の8号から17号まで業種が対象。

※第13次労働災害防止計画における『陸上貨物運送事業』は「道路貨物運送業」(4-3)と「陸上貨物取扱業」(5-1)の合計

:上位10

:下位10